



多摩消防団長
井口 保

『新年を迎えて』

令和七年の新春を迎え、心からお慶び申し上げます。

一月十三日に多摩区消防出初式が、多くの区民の皆様のご出席を頂き、盛大に行われましたこと心から御礼申し上げます。

昨年はお陰様で大きな災害も無く、これもひとえに地域の皆様方の災害に対するご理解の賜と、心から感謝申し上げます。

各班において、地域の防災活動に大いに参加をし、地域の方々の意識を高め、多摩区から災害や火災を少しでもなくすことが、我々団員の使命だと思っております。

本年の皆様方のご健勝と、ご多幸を祈念し年頭の挨拶といたします。



多摩消防署長
佐川 勉

『新年を迎えて』

消防団の皆様、新年明けましておめでとうございませす。昨年も地域の安全安心を守るために尽力いただき、心より感謝申し上げます。皆様の献身的な活動が多摩区民に安心感を与えていることは言うまでもありません。新年を迎え、私達の使命は更に重要性を増しており、自然災害の危険が高まる中、有事の際に迅速な対応が求められています。団員一人ひとりの力が結集することで、より強固な消防体制や啓発活動を通じて、団員と署員の絆・連携を深め、地域の防災意識を高めてまいります。本年も訓練、皆様と御家族の健康と御多幸を祈念するとともに、本年も御支援、御協力をお願い申し上げます。

住民への防災指導

防災訓練等で住民の方々へ指導するための講習会が行われました。水消火器や簡易担架作成等の説明の仕方や訓練時の注意点を学び、防災訓練での指導役を担えるように知識を蓄えました。



多摩区総合防災訓練

令和六年十一月十七日枳形中学校にて多摩区総合防災訓練が催されました。消防団も参加し、訓練の補助と広報活動を行いました。煙体験コーナーで出入口の補助を担当しましたが、参加された体験者の方々は「煙で視界が想像以上に悪くて怖かった。」「火事で突然煙に巻かれたらどうしたらいいかわからないかもしれない。」と感想を述べており、私も過去に訓練で体験した際同じように感じたことを思い出しました。是非このような訓練で体験し、いざというときの備えとして覚えておいていただきたいと思えます。

訓練を通じて、地域の皆様には一年に一度防災訓練に参加し防災意識や災害時の対応への理解を高めていただきたいと思えました。そして我々消防団員も地域防災を担うとともに防災にまつわる知識を周知できるよう努力していくことが大事だと感じました。

かながわ消防フェア

令和六年十月十二日、東扇島東公園にて「かながわ消防フェア」が開催されました。県内各市町村から選抜された消防団、消防署が集まり消防活動のPRを行いました。川崎市からは中原消防団と多摩消防団が参加して消防団活動の広報や女性団員による応急手当の実演を行いました。



公式Instagramはこちら
川崎市多摩消防団
kawasaki_tama_fire



多摩消防団広報部

- 本団広報部長 手塚 貴久
- 稲田分団部長 浅谷 武
- 稲田分団部長 森田 博史
- 生田分団部長 鈴木 勉
- 稲田分団団員 上原 薫哉
- 稲田分団団員 古谷 和之
- 稲田分団団員 小泉 輝晃
- 稲田分団団員 川口 源次郎
- 稲田分団団員 井出 武文
- 生田分団団員 岩崎 重雄
- 生田分団団員 松澤 智史
- 生田分団団員 大木 康弘
- 生田分団団員 小峰 庸

編集後記

第三十一号発行「多摩消防団だより」に際し、ご協力頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。

多摩消防団広報部一同